

ゆるキャラ  
次回登場  
…かも!?

# ファッシー通信

2013.5 発行  
創刊号

## — 主人公はあなたです —

子どもは子ども、あなたはあなた。  
みんなありのままの自分でいてほしい…。



いつの時代でも、制度が変わっても、地域や年齢や障害に違いがあっても、みんな同じ。壁にぶつかり、悩み、時に苦しむこともあるでしょう。そんな中で、頑張っているあなたへ——  
自分を大切にしながら安心して笑顔で子どもと向き合ってください。  
そんな思いで活動しています。

県内各地に  
行ってきました

## 平成24年度 家族支援ワークショップ実施報告

実施日	開催地域（主催）	参加数			ファシリテーター数	備考
		会員	会員外	合計		
7/ 3(火)	南部ブロック（鴻巣市）	17	5	22	5	単会にて開催、2名入会
8/ 6(月)	深谷はばたき特別支援学校（ぎゅっとネット）	0	30	30	5	小学部1、2年保護者研修会
9/21(金)	北部ブロック（加須市）	21	6	27	8	川島からも参加、2名入会
10/17(水)	南部ブロック（北本市）	17	1	18	4	上尾・桶川からも参加
11/ 9(金)	東部ブロック（八潮市）	24	3	27	5	父親参加あり、草加からも参加、1名入会
12/ 4(火)	西部ブロック（川島町）	15	2	17	4	吉見町・東松山・鶴ヶ島・ときわ町からも参加
1/23(水)	深谷はばたき特別支援学校	0	82	82	県育成会より講演者3	8/6ワークショップを受けての講演依頼「卒業後の子どもたちの生活について」

### ●ファシリテーターから

参加者は年齢も、お子さんの障がいも違いますが、はじめはほとんどの方が緊張しています。でも、ワークショップが進むにつれ、口元の筋肉がほぐれ、目元が優しくなってきます。今まで過ごしてきた時間が無駄ではなかったこと、これからの親子関係のあり方など、自分なりの何かに気づくことができ、笑顔になります。家族支援ワークショップ、すごいです。（長島）

### 参加者の声

● 皆さんいろいろ悩んでいたと分かりました。気が楽になります。（20代）

● 色々な人がいて、色々な考えがあっていいんだなあ。認め合えることが必要だと思えました。（30代）

● 自分の子どもに対する接し方、これからの方向性を考える時間を持てて良かったと思います。（60代）

● もっとたくさんのお母さん、お父さんに参加してほしいです。気持ちも落ち着きます。（50代）

● “正解がないことが間違っていない”ということが分かって良かったです。（40代）

● 乳幼児から成人まで、流れに沿ってのお話が分かり易かったです。（30代）

# 和気あいあい

～ワークショップの風景～

たとえば...

## ①導入ワーク



●なりきり他己紹介  
相手になりきって！



●めいぐるみ  
キャッチボール  
緊張がほぐれ、和やかに  
なりました。

## 家族のあゆみと次のステップ

ターニングポイントは4つ

1. 障害が分かったとき...乳幼児期  
しんどいのは障害？それとも子育て？
2. 学齢期  
子どもの自我の発見、子離れの練習  
あきらめすぎず、期待しすぎず
3. 学校を卒業するころ  
本人はどう暮らしたい？本人の思い、親の願い
4. 成人した子どもが自分なりの自立をするとき  
...年齢が増すほどに、変化への適応が



## ②学習プログラム

パワーポイントで学習します。  
(画像はほんの一例です。)



## ③ワーク(チェックシート等)

みんな真剣に記入していきます。

※参加したくない話し合いには、  
無理に参加しなくても、聴くことで  
参加しても大丈夫です。



## ⑤分かち合い

ワークショップの感想や、  
気づいたことを自由に話し合います。

※  
吉川先生から「パス」しても  
OKです、と言われ ホッ！！



## ④グループ ディスカッション

★お気軽に声がけください★

埼玉県育成  
会には36  
名のファシ  
リテーター  
がいます！

私たちファッシー隊がワークショップ企画、  
ファシリテーターの派遣などお手伝いします。

(特別支援学校・地域の支援学級・デイケア施設  
児童デイ等のPTA や保護者会の研修 等)

少人数  
でも  
喜んで♪

会員外  
でも  
OK!

### 家族支援委員会メンバー通称『ファッシー隊』

新井由加里(鴻巣)・斎藤三千子(東松山)・佐藤 早苗(熊谷)・佐川美穂子(八潮)  
長島 幸枝(北本)・井村 桂子(狭山)・松本千恵子(加須)・池本 美紀(吉川)

【連絡先】 社団法人埼玉県手をつなぐ育成会  
〒330-0063 さいたま市浦和区高砂 2-15-3 母子福祉会館内  
Tel:048-833-0444 fax:048-833-0400 Mail:saitama@ikuseikai.jp